

事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	(下水道)施設管理事業			会計区分	99	下水道事業会計		所管部署	上下水道課						
				予算科目	1	款	1		項	3	目				
事業番号	9967			事業区分	施設維持管理等事業				シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度			
評価の種別	□ 詳細評価			簡易評価（事業の概要・結果のみ）				所属長名	長岡	長岡	長岡				
総合計画での位置づけ	基本目標	快適空間都市の創造			担当責任者	山田	山田		山田						
	基本施策	潤いのある水環境づくり				事務担当者									
根拠法令等	下水道法、水質汚濁防止法、伊予市下水道条例、浄化槽法														
関係する計画等	伊予市公共下水道事業計画														
事業の目的【ゴール】	対象	市民										事業開始年度	平成17年度 令和		
目指すべき姿を簡潔に	意図	汚水処理施設を適切な維持管理運営により、機能維持と延命化を図るとともに、放流水質の安定および公共用水域の水質保全を図る。											※合併前からの継続事業は平成17年度と入力		
事業内容【アクティビティ】	下水処理場及び農業集落排水処理施設の運転管理は専門業者に委託し、下水処理場については包括的民間委託を行っている。また、農業集落排水処理施設についても法定検査や修繕等も含めた複数年契約を行っている。											事業終了年度（予定）	令和	年度(予定)	
事業の実施方法	□ 直営	□ 一部委託	□ 全部委託	□ 指定管理	□ 補助金・負担金等	□ その他	()								
本事業とSDGs (持続可能な開発目標)との関連性	□ ゴール 1	貧困をなくそう	□ ゴール 7	エネルギーをみんなに	□ ゴール 13	気候変動に具体的な対策を									
	□ ゴール 2	飢餓をゼロに	□ ゴール 8	働きがいも経済成長も	□ ゴール 14	海の豊かさを守ろう									
	□ ゴール 3	すべての人に健康と福祉を	□ ゴール 9	産業と技術革新の基盤をつくろう	□ ゴール 15	陸の豊かさを守ろう									
	□ ゴール 4	質の高い教育をみんなに	□ ゴール 10	人や国の不平等をなくそう	□ ゴール 16	平和と公正をすべての人に									
	□ ゴール 5	ジェンダー平等を実現しよう	□ ゴール 11	住み続けられるまちづくりを	□ ゴール 17	パートナーシップで目標を達成しよう									
	□ ゴール 6	安全な水とトイレを世界中に	□ ゴール 12	つくる責任つかう責任											

前回評価の振り返り

評価年度	事業遂行に係る課題・改善点	課題解決に向けた具体的な方策等	左記に対する対応状況
令和 4 年度			
最終判断			
現状維持			

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）						事業費の内訳								
項 目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		節	細 節	事業費（千円）				摘 要 ※代表的なものを簡潔に	
									R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		
予算	当初予算	162,734	182,940	248,806	248,618	例年支出のあるもの	燃料費		10	18	29	61	処理場用燃料費	
	補正予算						光熱水費				9,617	12,208	農業集落排水施設電気料金	
	前年度から繰越						通信運搬費				891	1,010	農業集落排水施設電話料金	
	予備費等						委託料		148,298	150,219	194,894	223,253	処理場運転管理委託料	
	計	162,734	182,940	248,806	248,618		手数料				1,809	2,339	農業集落排水施設汚泥汲取り手数料	
決算	執行額	151,801	155,010	214,747			賃借料	用地賃借料	49	49	49	50		
	翌年度へ繰越						修繕費	処理場施設修繕	3,330	4,587	7,297	9,500		
財源内訳	国庫支出金						保険料			114	137	161	170	建物共済保険
	県支出金													
	地方債													
	その他	151,801	155,010	214,747	248,618								※令和6年度から農業集落排水事業が下水道事業に編入	
	一般財源													
執行率（％）		93.3%	84.7%	86.3%		臨時なもの	旅費	普通旅費				11		
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）		93.3%	84.7%	86.3%			備消耗費	維持用備消耗費				16		
正規職員の人工数		1.10	1.10	1.30										
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895		上記以外の事業費合計							一般事務費、上記で書き表せないもの	
※ 執行額＋人件費		160,374	163,552	225,011		事業費の総計			151,801	155,010	214,747	248,618		

事業活動の実績【アウトプット】

事業活動の成果【アウトカム】

活動指標	項 目		単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業遂行に係る工夫点・事業成果	施設の運転管理について、委託している施設管理業者と連携し水質事故等の防止及び緊急時の対応を行っている。
	指標①	伊予市下水浄化センター汚水処理量	m³/日		4,127	4,127	4,190		
	指標②	伊予市下水浄化センターBOD除去率	%		98.7	98.0	97.9	事業遂行に係る課題・改善点	施設内の設備が老朽化が進んでいるため、計画的な機器修繕及び更新を行う必要がある。
	指標③								
	指標④							課題解決に向けた方策等	施設管理業者と連携し、機器の状態を確認して計画的に修繕を行っていく。またストックマネジメント計画に基づき更新事業を進める。

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。